

2022年9月21日

DIC株式会社

東京都中央区日本橋 3-7-20

経済産業省および金融庁をオブザーバーとする「人的資本経営コンソーシアム」に入会

－ 「人」の価値を最大限に高めるため、人的資本経営の強化をさらに加速 －

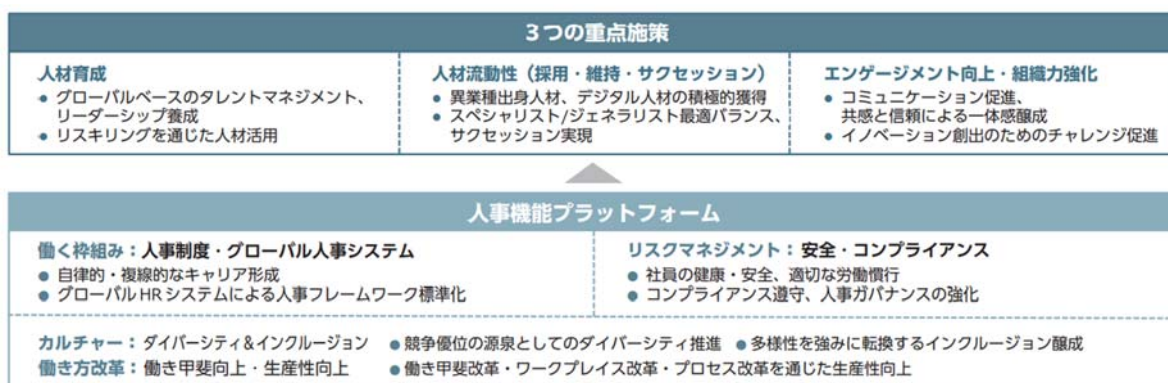
D I C株式会社（本社：東京都中央区、社長執行役員：猪野薫）は、経済産業省および金融庁をオブザーバーとして設立された「[人的資本経営コンソーシアム](#)」に入会したことをお知らせします。

本コンソーシアムは、一橋大学 CFO 教育研究センター長伊藤邦雄氏をはじめとする計7名が発起人となり、2022年8月25日に設立されました。参加企業間で「人的資本経営」の実践に関する先進事例の共有や企業間協力に向けた議論、効果的な情報開示の検討を行うことが主な目的です。

「人的資本経営」は、人材を「資本」として捉え、その価値を最大限に引き出すことで、中長期的な企業価値向上につなげるものです。昨今、経営課題と紐づいた人材戦略の実行とその開示の重要性が高まっています。

当社は、2022年2月に長期経営計画「[DIC Vision 2030](#)」を発表し、基本戦略を実現するための施策の1つに“人的資本経営の強化”を掲げています。具体的には、「人的資本価値を最大化する戦略的人材ポートフォリオを構築」するため、3つの重点施策「人材育成」、「人材流動性（採用・維持・サクセッション）」、「エンゲージメント向上・組織力強化」と、それらを支える人事機能プラットフォームの整備を行います。

「DIC Vision 2030」で掲げた“人的資本経営の強化”の取り組み



当社は本コンソーシアムへの入会を通じて、人的資本経営の実践と開示を一層強化してまいります。

D I Cグループは、人材を経営戦略実行における重要な「資本」としてとらえ、今後も社員一人ひとりの人権や安全を保障し、多彩な人材が働きがいを感じることができる職場環境や自律的成長を促す制度、インフラ作りを行うことで企業価値の向上にもつなげてまいります。

以上

【ご参考】 DICグループの人材マネジメントの取り組みについて

<https://www.dic-global.com/ja/csr/stakeholder/staff.html>

【報道機関からのお問い合わせ】 コーポレートコミュニケーション部 03-6733-3033 dic-press@ma.dic.co.jp